



すずかけ

No.88
2019

特集

すみだ女性センター

応援しよう！ 東京2020 パラリンピック

巻頭インタビュー

サッカー選手

よしと
大久保 嘉人 さん

2



特集

応援しよう！ 東京2020パラリンピック

パラリンピックの歴史 4

パラリンピック競技について 6

すみだに暮らす・働く外国人に聞きました
ロコミ！比較文化論 8

イクメン・カジダン投稿写真 9

すずかけ インフォメーション 10

こんにちは すみださん

工業デザイナー

せき
関 真由美 さん

12





サッカー選手

大久保 嘉人 さん

よしと

息子たちとは友だちのような関係です。

何でも相談できる父親でありたいですね。

子どもの頃のことを教えてください。

子どもの頃は、外で遊ぶことが大好きで、草野球や一輪車に夢中でした。サッカーを始めたのは小学3年生の時です。当時、日本でサッカーが流行り出した頃で、友だちに誘われてクラブチームに入りました。最初はボールを蹴ることも難しかったけれど、好きなことにはとことんのめり込む性格なので、サッカー漬けの毎日になっていきました。リフティングの練習は、それこそ日が暮れるまでやっていましたね。当時の最高記録は1800回くらいだったかな。

ちやうどその頃に、Jリーグが開幕しました。華々しく活躍する選手たちを見て、胸が高鳴りましたね。あんな風になれたらと、すごく憧れました。

profile 大久保 嘉人 Yoshito Okubo

1982年生まれ、福岡県出身。プロサッカー選手。Jリーグ史上初となる、3年連続得点王。J1通算ゴール記録を持つストライカー。ワールドカップ元日本代表。2004年に結婚。4人の息子を育てる父。2015年には、抗がん剤治療を受ける妻を元気付けるため、息子たちと一緒に坊主頭にしたエピソードが話題に。

夢を実現するためには、何が大切でしょうか。

サッカー選手になることを漠然と夢見ていた僕に、父が「1%でも可能性があるならやってみろ」と言ってくれたんです。その言葉はガツンと響きましたね。そこで、中学から親元を離れ、長崎の国見中学校に

進学しました。

いざ入学すると、何度もくじけそうになりました。地元には自信がありませんでしたが、そこは全国からうまい選手が集まる強豪校。体格も技術も僕より上の人がたくさんいて、まったく歯が立たない。「こういう人たちがプロになるのか…」と落胆しましたね。それでもやめなかったのは、両親の存在が大きかったからです。僕の可能性に期待してくれた二人に、「サッカーをやめたい」なんて言えませんでした。



当時を振り返り、好きなことは続けるべきだとつくづく感じます。子どもは特に可能性を秘めているし、いつ芽が出るか、チャンスがくるかなんて誰にもわかりません。ワールドカップの選手にも、地道に続けて這い上がってきた人が大勢います。

だから、息子たちにも「うまくいなくても大丈夫。父さんも子どもの頃はできなかったよ」と言って励ましています。

育児について教えてください。

子どもは全員男の子で、上から、中学2年生、小学4年生、小学2年生、2才です。次男と三男がいつもケンカしていて騒がしいですけど、にぎやかで楽しいですよ。息子たちとは友だちのような関係です。寝るときも男5人一緒。「父さんには何でも相談できる」と思っ

てもらえるような父親でありたいですね。遠征中も連絡を取り合ったり、オフの日は公園に連れて行き、サッカーをしたりと、コミュニケーションをたくさんとるようにしています。「育てる」というより、遊びながら信頼関係を築いているような感覚ですね。

ご家庭のことや、今後の目標を教えてください。

遠征で留守にしていることが多いため、家事・育児は妻がメインで担当しています。僕は子どもの送り迎えや寝かしつけをすることが多いかな。妻は子どもたちをしっかりと教育していて、本当に頼もしいです。家族の司令塔ですね。子どもたちは、妻の言うことならよく聞きます。最近はお上の子3人が、四男のおむつを替えたり、お風呂に入れたりお世話をしてくれ



るんですよ。

息子たちが妻に怒られてしょんぼりしたら、フォローするのは僕の役目です。そこは夫婦でうまくバランスをとるようにしていますね。

家庭円満の秘訣は、家族一人ひとりの思いをきちんと聞くことかな。以前は、仕事のことは一人で決断していました。何でも挑戦することが第一だと思っていましたね。でも今は、家族で話し合い、

妻や息子たちの気持ちを確かめたいので決めたかと考えています。せっかくチャレンジするならば、家族全員に心から応援して欲しいですから。

そして、息子たちには、いくつになってもサッカーをしている姿を見せ続けたいです。今後の目標は：まずは、J1通算200得点獲得達成かな!?

応援しよう!!

東京2020パラリンピック

令和2年を迎えた今年、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」が開催されます。ボクシングの競技会場が国技館に決定したことで、オリンピックを身近に感じた人もいらっしゃるのではないのでしょうか。そして、墨田区に競技会場はありませんが、パラリンピックに関心を持った人も多いはずですよ。

そこで、パラリンピックの歴史や競技、パラアスリートやボランティアについてご紹介します。

パラリンピックの歴史

パラリンピックの起源は、1948年のオリンピックロンドン大会開会式と同日に、イギリスで開催されたストーク・マンデビル競技大会と考えられています。

この大会はリハビリテーションの環として、ストーク・マンデビル病院脊髄損傷科長(当時)であった、ルードウィッチ・グットマン医師の提唱により始まりました。参加者は車いすを使用する患者16名で、アーチエリーの競技大会が行われました。その後、国際的な大会へと発展しました。1976年には車いす使用者以外の障害のある選手も参加するようになり、より多くの障害者のための大会へと成長していきました。

「パラリンピック」という名称は、最初愛称として用いられ、「Paraplegia(下半身まひ)」の「Para」とオリンピックを合わせた造語とされています。沿う「Para」と解釈されています。記録にチャレンジする選手たちの姿は、誰もが活躍できる社会の実現が可能だと気付かせてくれます。



年	大会・備考	都市・国
1948	ストーク・マンデビル競技大会	ロンドン・イギリス
1952	国際ストーク・マンデビル競技大会 イギリス人以外の選手が参加し、国際的な大会となる	ロンドン・イギリス
1960	第9回国際ストーク・マンデビル競技大会 現在、第1回パラリンピック大会とされている(以降パラリンピックと表記)	ローマ・イタリア
1964	第2回パラリンピック	東京・日本
1976	第5回パラリンピック 車いす使用者以外の障害者が初めて参加する	トロント・カナダ
	第1回冬季パラリンピック 初めて、冬季パラリンピックが開催される	エンシェルトヴィーク・スウェーデン
1988	第8回パラリンピック オリンピック直後に、同一都市・同一施設での大会開催となる	ソウル・韓国
1992	第5回冬季パラリンピック 冬季オリンピックと同一都市で開催される	ティーニュ、アルペールビル・フランス

参考文献

- ・「東京2020大会ガイドブック」公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
- ・東京都オリンピック・パラリンピック準備局
- ・「日本のスポーツとオリンピック・パラリンピックの歴史」公益財団法人笹川スポーツ財団
- ・「パラリンピックの楽しみ方」藤田紀昭 小学館
- ・「ルールと見どころ!オリンピック・パラリンピック全競技」ポプラ社



interview



アルケア所属 **古畑 篤郎** 選手(25)

墨田区在勤
先天性の脳性麻痺を持って生まれる
車いす陸上100mT34の日本記録保持者

会社でのお仕事は？

総務課に所属し、社内資産の管理、講演、イベント、広報などを行っています。

どのようにトレーニングしているのですか？

アスリート勤務の日が週3日あり、一般利用者として運動場のトラックで走ります。出社した時も、帰りにウエイトトレーニングやピラティスに通ったりしています。

競技を始めたきっかけは？

小学4年生の時、授業で見たのをきっかけに車いすバスケットボールを始めました。障害のある自分にもできるスポーツがあることを知り感動しました。楽しそうにしている私にいろいろなスポーツを体験させたいと母が探してきたイベントに参加し、そこで走ることに魅力を感じました。中学から車いす陸上を始めました。



練習の分だけタイムに現れるところも自分に合っていたと思います。工夫してやってみることが好きで、練習を楽しんでいます。

家族の協力は大きいですか？

食事や競技用車いすの運搬など、いろいろと助けてもらっています。パラスポーツは一人ではできないスポーツなのでたくさんの人に助けられています。

「パラスポーツメッセンジャー」としての活動とは？

2019年に認定を受け、今は特に墨田区の小学校での講演に力を入れています。「夢をあきらめない」と「チャレンジすることの大切さ」を伝えたいです。

スポーツを始める前は、健常者と比べてできないことがあって当たり前とっていました。ですが、スポーツを始めて、できることが増えていくと、こんなにできることがあるのだと、障害にとらわれずに生きられるようになりまし。

東京パラリンピックをめざす古畑選手、世界に向かってまだまだ頑張ると明るい笑顔で話してくださいました。みんなで応援したいですね。

アルケア株式会社は1955年に墨田区で創業しました。当時、看護師は包帯に石膏をまぶしてギプスを作っていました。その大変な労力を本来の看護業務に向けて欲しいと作られたのがギプス包帯「スピードギプス」です。その後も医療の現場では欠かせない製品を開発し、製造・販売しています。

2015年からはパラアスリートを社員として採用し、全社で一体となり応援しています。現在、古畑篤郎選手のほかに北蘭新光(きたぞのあらみつ)選手(視覚障害者柔道：2019年IBSA柔道アジアオセアニア選手権大会 81kg級銀メダル)が所属しています。二代目の社長が視覚障害者だったため、障害のある人と共に働く文化が根付いています。

いろいろな人が支えています

ガイドランナー

コーラー・パイロットなども視覚障害者と一緒に競技に参加します。



選手



メカニック



ボランティア



医師

理学療法士、作業療法士、看護師などが医療面で支えます。



パラリンピック競技について

東京2020大会では、新たにバドミントンとテコンドーが採用され22競技が行われます。パラリンピックでは、障害の種類によって出場できる競技や種目が決められています。また、選手たちが公平に競い合うことができるように、障害の種類と程度に応じて細かいクラス分けが決められているものもあります。今大会では、およそ540個の金メダルをめざして8月25日から9月6日まで熱戦が繰り広げられます。

■全競技スケジュール(予定)

種目	日程	会場
アーチェリー	8月28日(金)～9月5日(土)※2日(水)除く	夢の島公園アーチェリー場
陸上競技	8月28日(金)～9月6日(日)	オリンピックスタジアム
バドミントン	9月2日(水)～6日(日)	国立代々木競技場
ボッチャ	8月29日(土)～9月5日(土)	有明体操競技場
カヌー	9月3日(木)・4日(金)・5日(土)	海の森水上競技場
自転車競技	8月26日(水)～29日(土)・9月1日(火)～4日(金)	伊豆ベロドローム・富士スピードウェイ
馬術	8月27日(木)～31日(月)	馬事公苑
5人制サッカー	8月30日(日)・31日(月)・9月1日(火)・3日(木)・5日(土)	青海アーバンスポーツパーク
ゴールボール	8月26日(水)～9月4日(金)	幕張メッセ
柔道	8月28日(金)・29日(土)・30日(日)	日本武道館
パワーリフティング	8月27日(木)～31日(月)	東京国際フォーラム
ボート	8月28日(金)・29日(土)・30日(日)	海の森水上競技場
射撃	8月31日(月)～9月6日(日)	陸上自衛隊朝霞訓練場
シットイングバレーボール	8月28日(金)～9月6日(日)	幕張メッセ
水泳	8月26日(水)～9月4日(金)	東京アクアティクスセンター
卓球	8月26日(水)～9月4日(金)	東京体育館
テコンドー	9月3日(木)・4日(金)・5日(土)	幕張メッセ
トライアスロン	8月29日(土)・30日(日)	お台場海浜公園
車いすバスケットボール	8月26日(水)～9月6日(日)	武蔵野の森総合スポーツプラザ・有明アリーナ
車いすフェンシング	8月26日(水)～30日(日)	幕張メッセ
車いすラグビー	8月26日(水)～30日(日)	国立代々木競技場
車いすテニス	8月28日(金)～9月5日(土)	有明テニスの森

topic

静寂の中での熱い闘い! ゴールボール

ゴールボールはパラリンピック独自の競技です。視覚障害のある選手が1チーム3人で、鈴の入ったボールを相手ゴールに向けて投球し、得点を競い合うゲームです。

コートはバレーボールと同じ広さ(9m×18m)、ボールはバスケットボールとほぼ同じ大きさですが重さはほぼ2倍。ゴールは幅9m高さ1・3mで、守備側は3人で全身を使ってボールをくい止めます。試合時間は、3分のハーフタイムを挟んで前半後半12分ずつです。

視覚障害の程度によって不公平が生じないように、全員がアイシールドという目隠しを付け、鈴の音や選手の足音などを頼りに闘います。そのため、観客も音を出さないように注意して観戦します。

日本の女子チームはロンドン大会で金メダルを獲得、東京大会でもメダルの期待がかかります。



pick up

戦略と駆け引きの頭脳戦 ポッチャ

ポッチャはヨーロッパで脳性麻痺など比較的重度の障害者のために考案されたスポーツです。

バドミントンコート大(12・5m×6m)を使い、2人または2チームが赤・青に分かれて対戦。目標となる白いボールめがけて、それぞれ6球を投げ、いかに近づけるかを競います。

より近づくと投げただけではなく、相手チームのボールを弾いたり、優位な位置取りをするためには作戦が必要。白いボールも弾いて移動させることができ、そのため、戦略とそれを可能にする技術、集中力が求められ、最後までストーリーが読めない展開が見どころです。

競技としてのポッチャとは一線を画した、レクリエーションとしてのポッチャにもとても魅力があります。場所を選ばず、誰でも手軽にプレイを楽しめます。

東京商工会議所墨田支部青年部の皆さんが、ポッチャで交流されているところを見学しました。

勤務後のひと時を、Yシャツ姿、スカートにハイヒールでプレイしている方もいて、和やかな雰囲気の中楽しそうにゲームをする姿に、参加してみたい気持ちがあつたつとわいてきました。



取材協力：ナガセケンコー株式会社

本社は墨田区。軟式野球ボール、ソフトテニスボール、ソフトボール、各種球技ボール、スポーツフロアマット類の製造販売を行う。ポッチャの用具を20年程前から輸入し、普及を応援している。

参考

- ・一般社団法人日本ポッチャ協会ホームページ
- ・東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会ホームページ

column

ボランティア

ボランティアには大会運営をサポートする大会ボランティアと、旅行者に対して交通案内などを行う都市ボランティアがあります。

大会ボランティアは競技会場や選手村などでの案内、誘導など大会運営をサポートする役割を果たします。研修は2019年10月4日から2020年2月まで全国13会場で行われ、大会の概要や、歴史、ボランティアの心構えなどの説明がありました。「お手伝いしましょうか?」と声を掛ける際には、まず自己紹介をすること、同伴者ではなく、本人に声かけをすることなど、ボランティアとしての心構えが細やかに伝えられます。聴覚障害者には手話だけでなく筆談を用いてサポートし、視覚障害者には沢山の情報を言葉にして伝える必要があります。

ボランティアの一人は「東京で大会ボランティアができるのは一生のうちのもっとも貴重な体験です。不安よりどうすれば役に立てるかを考えて」と話していました。すべてのボランティアは「おもてなし」の心を持って接すると同時に大会の盛り上げの「翼」を担っています。



スペイン王国
レイラ・ペアトリスさん
Ms. Beatriz Leira



スペイン出身のベアさん。3年前に来日しました。フットサルの日本代表監督として活躍する夫のブルーノさんと、6才のお子さんの、3人で暮らしています。「クンビア」というコロンビアの伝統舞曲がお好きで、区内のステージでダンスを披露することもあるそうです。

すみだに暮らす・働く
外国人に聞きました

ココミ！ 比較文化論

スペイン出身のベアさんと、ボリビア出身のミゲルさん。お二人とも、趣味でダンスをしていたり、起業した経験をお持ちだったり、とてもアクティブ。この連載では、それぞれのお国事情から見てくる文化の違いなどを紹介していきたいと思います。

取材協力：ひらがなネット株式会社



ボリビア共和国
セラノ・ミゲルさん
Mr. Miguel Serrano



ボリビア出身のミゲルさん。12年前に来日しました。奥様は建築士で、ボリビアの大学で出会ったそうです。現在、ご夫婦と2人のお子さんの4人で暮らしています。週末は、「folklore」というラテンアメリカの伝統舞曲のダンスを教えています。

Q お二人の国の教育事情を教えてください。

ベアさん…スペインでは、6〜11才までの初等教育（プリマリア）と、12〜16才までの中等教育（セカンダリア）が義務教育となっています。

卒業後は、大学入学準備コース、あるいは機械工業など、専門的な勉強をする職業準備コースのどちらかを選択して進みます。学校教員の男女比は同じくらいです。校長先生は女性の方が多いかな。

ミゲルさん…ボリビアでは、僕が学生だった頃は、初等教育が8年間、中等教育が4年間の計12年間で義務教育期間でした。都市部と田舎で就学率に差があり、地方では通学せずに働いている子どももいます。僕は卒業後、大学に進んで勉強を続けました。その後、測量士の資格を取得して働いていました。

Q 働き方や家庭について教えてください。

ベアさん…スペインでは、結婚や出産をする年齢が徐々に高くなってきています。最近30才以降で結婚する傾向がありますね。結婚前に長く同棲期間を設ける人がほとんどです。平均的に2人くらいの子どものいる家庭が多い印象です。共働き家庭も増えていきますね。



ミゲルさん…ボリビアでは、女性は19〜22才くらいで結婚する人が多いです。男性は人それぞれですね。女性は大学在学中に結婚して、卒業後は専業主婦になる人も。成人年齢は20才ですが、父親から許可をもらえば、20才未満でも結婚できます。

Q 今後、何かやりたいことはありますか？

ベアさん…スペインでは多くの職業で男女比が均等です。私が学んでいたスポーツ分野でも、多くの女性が活躍しています。スペインは現在、起業・創業支援に力を入れているので、自分で事業を開始する人も増えています。私も母国にいた時は、スポーツ関連のイベント運営や、情報発信をする会社を経営していました。



ミゲルさん…ボリビアでは職種によって男女比に差があり、看護師や福祉関連の仕事には女性が就くことが多いですね。教員や医師、建築士などの仕事では男女ともに活躍しています。僕は自分で事業を起こしたくて、イベント用の備品をレンタルする会社を立ち上げました。最近では、国内のボリビア人ネットワークを広げる活動にも力を入れています。これからの、いろいろな挑戦していきたいですね。

ミゲルさん…ボリビアでは、女性は19〜22才くらいで結婚する人が多いです。男性は人それぞれですね。女性は大学在学中に結婚して、卒業後は専業主婦になる人も。成人年齢は20才ですが、父親から許可をもらえば、20才未満でも結婚できます。

のボリビア人ネットワークを広げる活動にも力を入れています。これからの、いろいろな挑戦していきたいですね。

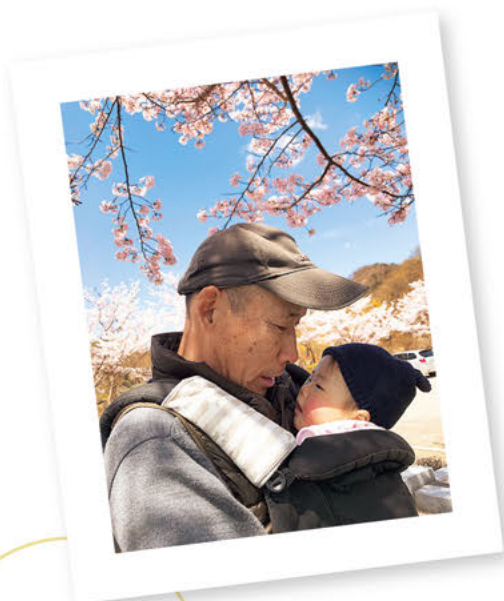
※現在は、6歳から始まる初等教育8年間で義務教育期間。

イクメン

カジダン

投稿写真

イクジイ
也大歓迎!



満開の桜の下で
じーじとおしゃべり
ピーチちゃん さん

祖父母の家に帰省中。ママがわんぱくお兄ちゃんと遊んでる間、浪花じーじと花見をしながら待ってたよ☆



初心者の父ちゃん
へこへこ さん

おぼつかない手つきなので、不安そうに見つめていました。生まれたばかりで、日々振り回されて大忙しですが、たまに笑顔がでると癒されます。



パパとの休日
あきパパ さん

大きなバツを捕まえて、大興奮!!



「イクメン・カジダン 投稿写真」終了のお知らせ

これまで多数の方に御応募いただき、ありがとうございました。次号からは新しい企画が始まります。お楽しみに!

編集委員からひとこと

いよいよ、今年は東京2020大会が開催されます。今回、取材の過程でパラリンピックが、ぐっと身近なものになりました。この大会には、障害の有無に関わらず、世界中から多くの人が集まります。お互いの違いを認め合い、尊重する社会が自然に生まれることで

しょう。

共生をめざして歩んできたすみだ女性センターは、同じ年に開館30周年を迎えます。この巡り合わせを思うと、応援に熱が入ります。

(柿下)

すずかけ編集委員会 「特集」P4～P7、「こんにちはすみださん」P12 担当
柿下・川嶋・木ノ内・五井・小池・佐藤・柴谷・横山(五十音順)



令和元年度すずかけひろば



すみだ女性センターでは、すみだ女性センター登録団体と協力委員による実行委員会が企画・運営し「令和元年度すずかけひろば」を、令和元年9月28日（土）に開催しました。

「すずかけ」の愛称で親しまれている「すみだ女性センター」は、男女共同参画社会の実現をめざし、女性の社会参加や自立を促す活動、交流の場として、男女問わず様々な方にご利用いただいております。

すみだ女性センター登録団体は、すみだ女性センターを利用される団体のうち、男女共同参画推進に関して区内で活動している等の要件を満たした団体です。「すずかけひろば」当日は、日々の活動内容について、展示発表と舞台発表を行いました。

また、すずかけひろば講演会では「響け未来へ♪♪～心育む音楽の世界～」と銘打って、声楽家・ソプラノの稲見里恵さんから、素晴らしいオペラの歌と、児童合唱団を通じて感じた未来を担う子どもたちについてのお話などをいただきました。

すずかけひろば講演会

響け未来へ♪♪～心育む音楽の世界～

講師 声楽家・ソプラノ 稲見里恵氏

最後は参加者全員で合唱し、歌を通して会場は一体感に包まれました。



舞台発表



新日本婦人の会墨田支部
(コカリナ演奏)



墨田区日本舞踊協会
(日本舞踊)



琴望会
(大正琴)



カチューシャ
(歌声喫茶)



朗読サークルQ
(朗読)



♪ 展示発表



あしたの会
(活動報告)



家庭倫理の会墨田区
(活動報告・折り紙)



コスモスクッキングサロン
(活動報告)



新日本婦人の会墨田支部
(絵手紙)



墨田区更生保護女性会
(活動報告)



すみだ女性センターさぼーたーず
(展示発表コーディネーター)



すみだにほんごボランティア 21
(活動報告)



すみだ野菜の会
(野菜に関すること)



はまなす
(大正琴の紹介)

すみだ女性センターは令和2年度に 開館30周年を迎えます。

平成2年7月27日に開館したすみだ女性センターは、令和2年度に開館30周年を迎えます。これもひとえに、皆様からの温かいご支援の賜物と心から感謝申し上げます。これからも地域に愛される施設をめざし、尽力してまいります。

現在、開館30周年の節目を彩るような事業を検討しております。決定次第、改めてお知らせさせていただきます。皆様に喜んでいただける施設運営を心がけてまいりますので、今後ともすみだ女性センターをよろしくお願いいたします。

墨田区男女共同参画推進拠点施設

すみだ女性センター～すずかけ～

【開館時間】

月曜日～土曜日 午前9時～午後9時
日曜日・祝日 午前9時～午後5時
〒131-0045 東京都墨田区押上二丁目12番7-111号
Tel: 03-5608-1771 Fax: 03-5608-1770

【電車の場合】

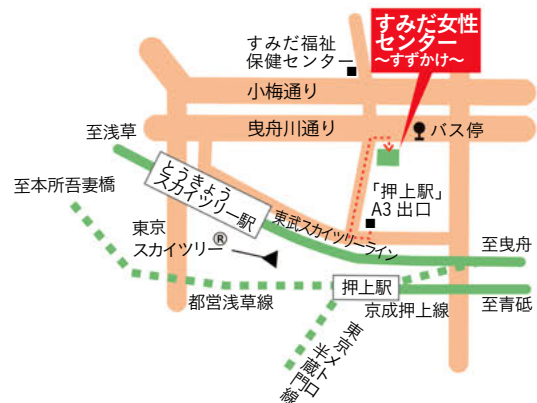


京成押上線・都営浅草線・東京メトロ半蔵門線
「押上駅」下車A3出口徒歩5分
東武スカイツリーライン
「とうきょうスカイツリー駅」下車徒歩10分

【バスの場合】



都バス(錦40)南千住東口駅ー錦糸町駅
「向島三丁目」バス停前徒歩1分
墨田区内循環バス(北西部ルート)
「女性センター」バス停前下車徒歩1分



こんにちは
すみださん

工業デザイナー
せき まゆみ
關真由美さん

デザインの力で

障害者の自立をめざす！



墨田区が5年前に立ち上げた福祉プロジェクト「すみのわ」の支援クリエイターの一人、關真由美さんにお話を伺いました。

インタビュアー当日、胸につけていた可愛らしいブローチは「すみのわ」の製品です。

墨田区には、障害者の働く場として20カ所近くの福祉作業所等があり、ネットワークで結ばれています。「すみのわ」ではネットワークに登録し支援を希望している作業所に、地域の工場から良質な端材の提供を受け、それを材料として地元のクリエイターと作業所の障害者が一緒にものづくりをします。

そこで生みだされた自主生産品をまとめた数量で販売して利益を出す。そんな地域連携によって、福祉作業所で働く障害者の工賃アップと経済的自立の実現に取り組んでいます。

關さんは以前、大手家電メーカーで美容家電などのデザインに携わっていましたが、お子さんが3歳と1歳だった頃に「すみのわ」と出会います。仕事と育児の両立に悩んでいた關さんですが「子育てはいつか終わる、子どもが成長したら必ず終わる」と自分に言い聞かせていました。

そんな時に、とあるお母さんに「私なんて、成人した息子のオムツをまだ変えているのよ」と言われ、自分の認識の甘さに気付かされました。「子どもより1日でも長く生きたい。子どもを残して死ねない」と思いながら「終わらない子育て」をしている人がいるという現実には衝撃を受けた關さんは、誰かがやらなければと思い「すみのわ」に専念しようと決意。現在は夫が立ち上げたデザイン事務所での仕事、大学で教えること、そして「すみのわ」の活動に参加しています。

「すみのわ」ではメリヤスのシュシュ、牛革のしおり、ポチ袋など1点200円前後の記念品の受注販売を行っています。

※商品の詳細と発注方法は「すみのわ」のホームページでご確認ください。

すみのわ

(柴谷)